

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	障害児保育 I				
担当者氏名	山田 義則				
授業方法	講義	単位・必選	1・選択	開講年次・開講期	1年・秋期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力		◎ 専門基礎-4 発達の深い理解 ○ 専門基礎-5 指導・保育の専門性			

《授業の概要》

本授業では、今日に至るまでの障害観と障害児の教育・保育について概観します。従来からの障害児保育の対象である視覚障害・聴覚障害・知的障害・肢体不自由・病弱の特徴と指導の考え方について学びます。さらに特別支援教育の対象である発達障害、注意欠如多動性障害、自閉症スペクトラム障害等の特徴と支援の仕方について学びます。

《テキスト》

授業で、資料を配布します。

《参考図書》

随時、授業で紹介します。

《授業の到達目標》

本授業の到達目標は以下のとおりです。

《授業時間外学習》

講義の復習をしましょう。  
 ワーク等による課題を提出しましょう。  
 学習への興味関心を持つために、日頃より本授業に関わる情報を収集し、整理しましょう。

①今日に至るまでの障害観と障害のある子どもの保育について  
**《成績評価の方法》**

- 試験 : 50%
- 提出物(「ワーク等」) : 50%

《備考(教員経験の有無)》

提出物については各回提出期限を設けているので、期限内に必ず提出することが必要です。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	オリエンテーション 発達について	シラバスの説明(授業の概要、授業の到達目標、評価の方法等)と「発達」について学習する。
2	障害ってなんだろう	「障害」について、考える。
3	困難をかかえる子どもたちの生活	気になる子どもたちは、日々どのような困難を抱えているのかを知る。
4	障害のある子どもへの保育・教育	気になる子どもたちは、保育所や幼稚園などで日々どのような保育を受けているのかを知る。
5	個別の支援計画と指導計画	気になる子どもの支援を行うための計画の立て方について具体的に知る。
6	障害の理解と支援 視覚障害・聴覚障害	障害の状態・特性とそれらへの支援の方法について具体的に知る。
7	障害の理解と支援 肢体不自由	障害の状態・特性とそれらへの支援の方法について具体的に知る。
8	障害の理解と支援 知的障害	障害の状態・特性とそれらへの支援の方法について具体的に知る。
9	障害の理解と支援 情緒障害	障害の状態・特性とそれらへの支援の方法について具体的に知る。
10	障害の理解と支援 注意欠如多動性障害	障害の状態・特性とそれらへの支援の方法について具体的に知る。
11	障害の理解と支援 自閉症候群	障害の状態・特性とそれらへの支援の方法について具体的に知る。
12	障害の理解と支援 言語障害	障害の状態・特性とそれらへの支援の方法について具体的に知る。
13	障害の理解と支援 愛着障害・虐待	愛着の大切さや虐待について学ぶことで、支援の考え方を知る。
14	保護者を支える 就学について	保育者として保護者への対応の仕方について知る。 就学指導について学ぶ。
15	まとめ 学習内容全体の確認	今まで学んだことを振り返る。総括試験。